

労働災害事例報告書（重災、休業、不休）

登録番号	22-004	提出日：2023年 3月 7日				
支部名	支部	発生日時	2022年 2月 8日 19時頃			
発生場所	プラズマ切断機1号機切断架台上					
被災者	氏名	A 氏	年齢	41歳	役職	一般
	直外区分	直営 / 外注	勤務経験	5年10月	作業経験	5年10月
傷病名	左眼への異物侵入			休業日数	0日	
災害の概要	スクレーパーによる製品の仕上げ作業中、スパッタが防護眼鏡の隙間から左眼へ侵入			災害類型	⑩その他	

災害状況	<p>2月8日（火）19時頃、工場内のプラズマ切断機1号機切断架台上において、板厚9mmのスプライス製品について仕上作業中、スパッタ(切断屑)が防護眼鏡の隙間から左眼に入ったため、湯水で洗浄した後、右手人差し指でスパッタを掻き取って除去したが、当日は痛みや異常な感覚はなかった。</p> <p>翌日、視界がぼやけ、痛みも発生したため、工場控室にて、その旨を上長に報告し、眼科で受診した結果、左眼異物除去時に指で眼を擦ったことによる受傷と診断されたもの。</p>
------	--

発生状況図・写真	
----------	---

原因	<p>①防護眼鏡を装着していたが、除去姿勢（俯き作業）により顔と眼鏡との間に隙間が発生したこと。</p> <p>②異物の大きさが板厚9mmで小さく、ノ口取りにより大きく弾んだこと。</p>
----	--

対策	<p>①プラズマ切断におけるノ口取り作業時の安全な姿勢について教育。</p> <p>②ノ口取り作業での危険性と注意点について全社員に徹底。</p> <p>③保護めがね等の装着状態について、巡回指導の実施。</p>
----	--

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ
⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注) 網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。

登録番号は、事務局で整理のため登録します。

氏名は、記載しないでください。A氏（複数の場合、B氏、C氏・・・）